地域の自慢 一堂に

青年会議所 静岡大会 各種団体が活動紹介

県内の特産物が集まり、ステージパフォーマンスなどで盛り上がったフェスタ＝６日午後、静岡市清水区の清水マリンパーク

日本青年会議所（ＪＣ）東海地区静岡ブロック協議会が主催する第48回静岡ブロック大会「みんなでつくろう ふじのくに ぎゅっとしずおかフェスタ」（静岡新聞社・静岡放送後援）が６日、静岡市清水区で開かれた。静岡青年会議所をはじめ、県内20のＪＣが会し、各種イベントを実施した。

地域活性化に貢献している人や団体の活動、ご当地グルメなどのＰＲを通じて、県民に地域への愛着心を高めてもらう狙いで開いた。

清水マリンパークには50を超える企業や団体がブースを構え、料理を販売したり、子供向けのワークショップを開いたりした。特設ステージでは吹奏楽やチアリーダーなどのパフォーマンス、大道芸などで来場者を楽しませた。

水窪名物「栃餅」の和菓子屋 改装

過疎地に新風 交流の場提供

団らんの場などを設け、リニューアルオープンした和菓子屋「小松屋製菓」＝５日、浜松市天竜区水窪町の同店

地元産の無垢材 ふんだんに

浜松市天竜区水窪町の名物「栃（とち）餅」で知られる和菓子屋「小松屋製菓」が５日、リニューアルオープンした。３代目店主の小松裕勤さん(42)は地域住民と観光客が交流する場を提供し、過疎地に新しい風を吹き込もうと意気込んでいる。

改装後の店舗は地元産のスギやヒノキの無垢（むく）材をふんだんに用いた木のぬくもりあふれる造りが特徴。壁面を利用した棚には山あいの風景写真や地元小学生の書道作品を並べ、田舎ならではの空間を演出した。ほかにも観光客向けに無料Ｗｉ－Ｆｉサービスを準備中という。

町の商店街は衰退し、地域のお年寄りが集まったり、観光客が休んだりできる場所も少ない。店内には休憩コーナーを設け、訪れた人が机を囲んで自由に談笑できるようにした。小松さんは「水窪の魅力を伝え、新しい交流につながる場所にしたい。今ある空き家が少しでも埋まるきっかけを作るには思い切ったことをしなければ」と思いを話す。

来年、創業90周年を迎える同店の菓子は地元の味として根付き、町の住民から長年親しまれている。新装開店初日には、知らせを聞き付けた住民が次々と来店し、菓子やコーヒーを片手に団らんを楽しんだ。

天竜商工会水窪支所の井上保典支所長も「シャッターを下ろす店が多い中、老舗の新しい試みは商店街にとっても励みになる」と喜んだ。

清水マリンターミナルでは、富士市出身の戦場カメラマン渡部陽一さんらが地域への愛をテーマに講演した。

県内総合

▽米兵の銃弾で大学生死亡

（昭和33年　1958年）

埼玉県の米軍ジョンソン基地（現航空自衛隊入間基地）を横切る西武電車に銃弾が飛び込み、武蔵野音楽大の男子学生が死亡した。撃った米軍３等航空兵は公務中ではないとされ、重過失致死罪で起訴。浦和地裁の判決は禁錮10月。

歴史ごよみ　９月７日

▽ロンドン大空襲

（1940年）

ドイツ空軍が英国の首都ロンドンに猛爆撃を加えた。約900機の大編隊に襲われたロンドンは市内各所で大火が起き、大混乱に陥った。ドイツ軍によるロンドン空襲はこの後も続いたが、英軍も迎撃戦で勝利するなど制空権は維持した。

花 すがた

ダンドク

花の由来を調べると、歴史の勉強になります。この花は、コロンブスがアメリカ大陸からヨーロッパに持ち帰った花だそうです。その後世界中で帰化し、日本に渡ってきたのは江戸時代初期。細い花びらがくるりと優雅に開いた姿が、なんとも粋です。コロンブスもそんなふうに思ったのでしょうか。

（フォトグラファー・岡本和行）

児童ら100人 気迫の取組

焼津で県少年選手権

第38回県少年相撲選手権大会（県相撲連盟主催）が６日、焼津市営相撲場で開かれた。県内の幼児、小学生計約１００人が出場し、気迫のこもった取組を繰り広げた。

気迫のこもった取組を繰り広げる選手＝6日午前、焼津市営相撲場

個人戦と団体戦を行い、ともに予選リーグ、決勝リーグで頂点を競った。３人制の団体戦には14チームが出場。個人戦は学年別など８部門で争った。４～６年生の部の上位者による決勝トーナメントも行い、県ナンバーワン小学生を決めた。

選手は「はっけよい」の掛け声とともに激しくぶつかり、力いっぱいに押し出したり、豪快に投げたりするなどして会場を沸かせた。

主な結果は次の通り。

【団体戦】①焼津Ａ②富士③三島、焼津Ｂ

【個人戦】年少・年中①青木来南（焼津）②鈴木真葉桜（同）③渡辺李夢（同）▽年長①中村颯斗（焼津）②後藤蘭花（富士宮）③鈴木さくら（袋井）▽１年①青木貫太（焼津）②吉野俊大朗（富士宮）③鈴木駿（静岡）▽２年①上村航平（静岡）②藤颯太（焼津）③鈴木麥志（焼津）▽３年①菅原悠（焼津）②武井銀士③内田京汰▽４年①吉井泰樹（富士宮）②松本陣（焼津）③鈴木真実▽５年①鈴木月大矢（焼津）②鈴木駿（静岡）③鈴木麥沙吾（焼津）▽６年①上村橋沙吾（焼津）②吉野俊大朗（焼津）

長寿の運動紹介

静岡で公開講座

講話する長崎内科クリニックの長崎文彦院長＝6日午後、静岡市葵区

ＳＢＳ静岡健康増進センター公開講座「聞いてなるほど！いきいきライフ」（同センター、静岡新聞社・静岡放送主催）の本年度第４回講座が６日、静岡市葵区で開かれた。ＪＲ清水のチームドクターで長崎内科クリニック（焼津市）の長崎文彦院長が、健康長寿のための運動をテーマに講話した。

長崎院長は健康増進の目的では、筋肉のうち瞬間的に出す「速筋」は日常的に「持久筋」をきと指摘。肉は同時にいため「」範囲の持中心に取い」と説人間総いたまま市授は食事目指す考た。体をッチのミ

地酒の多くは本県オリジナルの酒米「誉富士」を使用している。

会場には、酔い冷ましの静岡駿河漆器展示もあり好評だっ

県内の地酒 魅力を発信

都内でまつり

本県の地酒17銘柄をそろえた「県地酒まつり」（県酒造組合主催）が６日、都内で開かれた。日本酒ファン約６００人が訪れ、高品質で知られる本県の地酒を堪能した。

首都圏で本県の地酒の魅力を発信するイベントは今年で18回目。蔵元17社が吟醸酒や純米酒などを持ち寄り、各ブースで来場者に特徴を説明しながら、自慢の地酒を提供した。

「正々堂
県障害
静岡
県など
16回県障
大会「わ
ツ大会」
・静岡放
合開会式
市駿河区
運動場で
手やスタ